



横浜市立大曾根小学校

# 学校だより

令和2年8月28日

TEL 542-1785

FAX 541-0949

## 特別な夏休みを終えて

副校長 上田 伸彦

これまでにない特別な夏休みが終わり、久しぶりに元気な子どもたちの笑顔と活気が校舎に戻ってきました。今年も厳しい暑さが続き、新型コロナウイルス感染や熱中症、水の事故などが心配される毎日でしたが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしたでしょうか。校庭の木々や草花が、ぐんぐん成長する季節です。子どもたちも、ぐんぐんと成長して心も体もひとまわり大きくなったことでしょう。



遊んだり、家族で過ごしたり、勉強したりして、あっという間に夏休みが終わり、中には「もう少しだけ夏休みが長かったらなあ。」なんて思っている人もいるかもしれません。でも、気はもちょうです。一日一日を「ああ、大変だな。」という気持ちで向かうのは、マイナス思考です。マイナスはひき算のことですから、やる気もひかれてしまいます。それに対して「よし、楽しいことがまっ



ている。やるぞう！」という気持ちで臨むのは、プラス思考です。プラスはたし算のことですから、やる気もたされて増えてくるということです。マイナス思考で臨むか、プラス思考で臨むのかで、勉強も、スポーツも、友達との関係も、成果が違ってきます。何事も、「しかたなくやる」「だれかにやらされる」のではなく、「やりたいからやる」「自分から進んでやる」でいきましょう。

今、楽しいと思う気持ちや嬉しいと思う気持ちが、これから楽しいことや嬉しいことを運んでくれます。さあ、大曾根小学校の前期後半のスタートです。

今後も引き続き、教職員一同、力を合わせて教育活動及び新型コロナウイルス感染予防、熱中症対応を進めて参ります。ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。